

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 7122

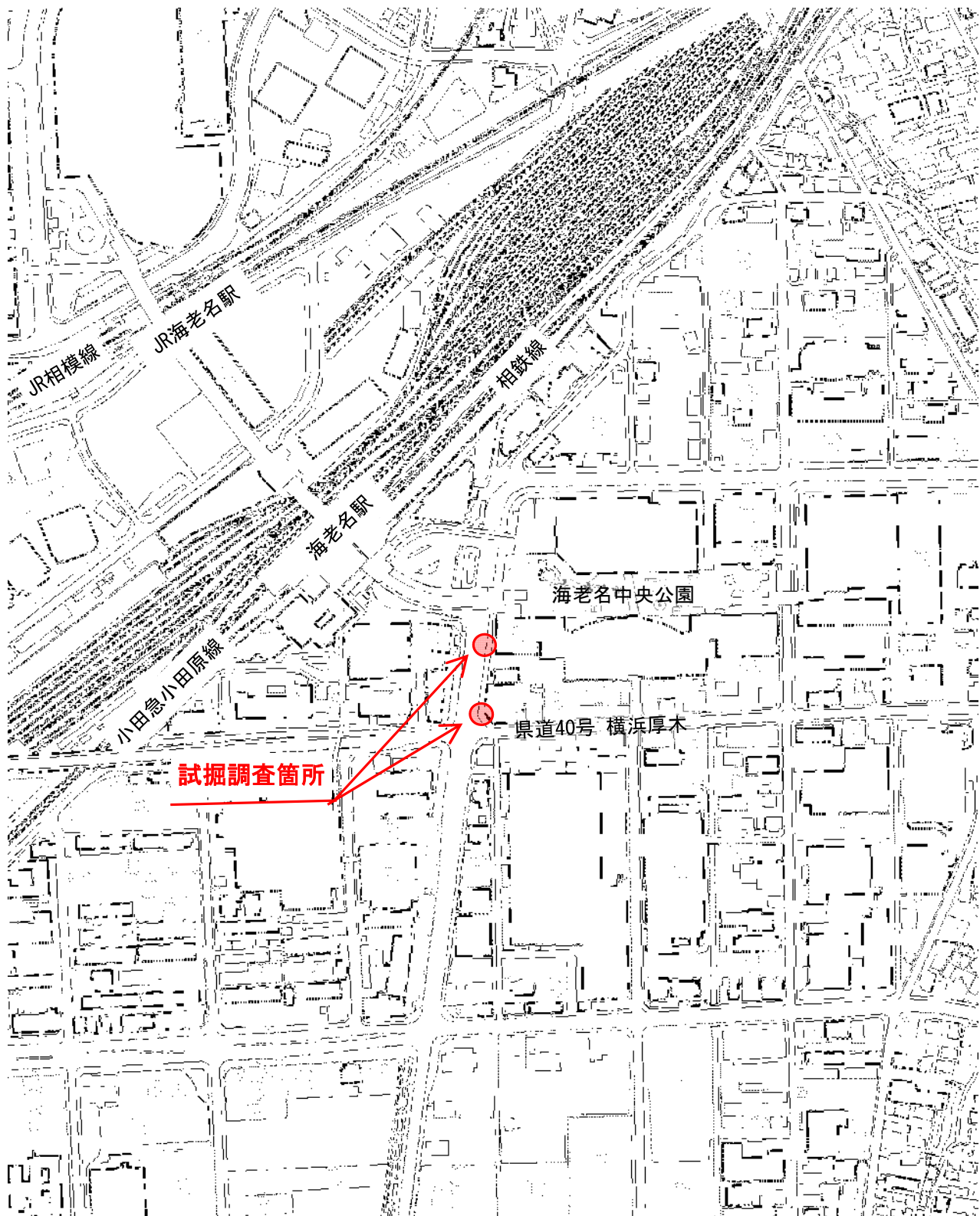
件 名	海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査	
履行場所	海老名市 中央一丁目 地内	
工 期	令和7年6月3日～令和7年9月5日(95日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	1,727,000 円 (税込)	1,570,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分		第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く		
	落札件数制限	あり（第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。		
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書		
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類をF A Xで提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。） ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 <u>※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3箇所）にマスキング(黒塗り)をして提出してください。</u>		

案内図

件 名 : 海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査

履 行 場 所 : 海老名市 中央一丁目 地内



施工条件明示書（土木工事共通）

1、調査概要

発注者	海老名市		
調査件名	海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査		
調査場所	海老名市	中央一丁目	地内
調査目的	本業務は海老名駅自由通路延伸業務を進めるにあたり、支障となる既存道路内のライフライン等の正確な埋設位置を確認するため、試掘調査を行う。		
調査概要	試掘調査箇所 N=2.0箇所 土工（掘削、床掘、埋戻し） N=1.0式 舗装工（表層、基層、上層路盤、下層路盤） N=1.0式 区画線工（外側線、停止線） N=1.0式 仮設工（交通誘導警備員、土留支保工） N=1.0式 撤去工（舗装版切断、舗装版破碎） N=1.0式		
契約工期	令和7年6月3日 から 令和7年9月5日 まで		
事業区分	☐ 補助金事業	☐ 国庫	
		☐ 県費	
	☒ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算		工事
			工事

2、積算諸条件

主たる工種 : 道路改良工事
施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響有り(1)
契約保証の方法 : 保証なし

施工パッケージの使用（一部使用含む） ☒ 有 ☐ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	6 年	7 月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	7 年	1 月
☒ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	6 年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	7 年	3 月
☒ 刊行物	適用年版：令和	7 年	1 月
☐ 特別調査	適用年版：令和	年	月
☐ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	年	月
☐ その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3、施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当調査の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等)	
			☐ 有 (工期、内容等)	
	2	当調査における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等)	
			☐ 有 (施工時期等)	
	3	施工時間について	☐ 昼間施工 (その他特記事項)	
			☒ 夜間施工 (一部含む) 交通量が多いことから全て夜間施工	
【2】 用地関係	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☐ 無 (関係機関名)	
			☒ 有 市道路管理課、東京電力パワーグリッド(株)、東日本電信電話(株)、相鉄バス(株)、神奈川中央交通(株)	
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容)	
			☐ 有	
【3】 公害関係	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等)	
			☒ 有 夏季休暇 6 日	
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等)	
			☐ 有 (取得予定年月日等)	
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等)	
【3】 公害関係			☐ 有	
	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等)	
			☐ 有	
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容)	
			騒音規制法、振動規制法による ☒ 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による	
【3】 公害関係	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容)	
			☐ 有	

【4】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無	（指定内容）
			☐ 有	
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☐ 無	（対象内容） ☐ 鉄道 ☐ ガス ☒ 電気 ☒ 電話 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☒ その他（雨水管）
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無	（1）交通誘導員の配置 交通誘導警備員3名（交代要員含む） （2）配置期間 2日（1日1箇所即日復旧）
			☒ 有	
【5】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無	（搬入経路・使用期間等の制限）
			☐ 有	（搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無	（仮設道路に関する安全施設）
			☐ 有	（工事後の措置、維持補修内容）
【6】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	☒ 無	（建設発生土の処分先）
			☐ 有	
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無	（対象内容） ☐ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☒ 建設発生木材 ☐ 建設発生木材（伐木・除根材） ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☐ 金属くず ☐ その他（）
				※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
【7】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☐ 無	（対象内容） ☐ 電柱 ☐ 上水道 ☐ 下水道 ☒ 電話 ☐ ガス管 ☒ 有 ☐ 架空電線 ☐ 標識・看板 ☒ その他（電気、雨水管）
【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	☒ 無	（対象内容） 工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：

【9】 その他	1	工事現場発生品がある 場合について	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	2	支給材料及び貸与品が ある場合について	☒ 無	(品名、数量等)
			☐ 有	
	3	特殊・特定使用材料を 使用する場合及び資材 搬入等に制限がある場 合	☒ 無	(品名、数量、搬入制限等)
			☐ 有	
	4	有価物（スクラップ 等）処分費を計上して いる場合について	☒ 無	(品名等)
			☐ 有	
	5		☐ 無	
			☐ 有	
	6		☐ 無	
			☐ 有	

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査

業務仕様書

まちづくり部市街地整備課

1. 目 的

本業務は海老名駅自由通路延伸業務を進めるにあたり、支障となる既存道路内のライフライン等の正確な埋設位置を確認するため、試掘調査を行う。

2. 概 要

試掘調査箇所 N=2.0箇所

土工（掘削、床掘、埋戻し） N=1.0式

舗装工（表層、基層、上層路盤、下層路盤） N=1.0式

区画線工（外側線、停止線） N=1.0式

仮設工（交通誘導警備員、土留支保工） N=1.0式

撤去工（舗装版切断、舗装版破碎） N=1.0式

3. 仕様（施工管理）

○本業務は、海老名市土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準に基づき施工すること。これにより難しい場合は別途協議すること。

○原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。又、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提供させ、発注者の確認を得ること。

○海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、発注者と協議し、決定する。

○道路計画高等、必要段階に於いては、発注者に立会いを求め、承認の上、施工を推進すること。

○再生砂(RC-10)を使用する際、六価クロムについて、平成3年8月23日付環境庁告示第46号に規定されている測定方法に基づき、予め土壤汚染に係る環境基準に適合することを確認し、以下の項目について、実施すること。

①各工事で1購入先当たり1検体の試験を行うこととする。

②この試験については、製造者側が、工事請負業者（現場代理人等）の立会いのもと、採取した資料により品質管理の一環として自らの費用を持って行うこととする。

③再生砂を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けることとする。

○舗装切断時に発生する濁水処理に係る仕様については、別添『舗装切断時に発生する濁水処理に係る特記仕様書』を参照すること。

○掘削部の既存埋設物については、構造物からの離隔、深さ等、埋設物の詳細な位置がわかる図面を作成すること。

- 事前に埋設物の位置や深さ等の資料をよく確認した上で施工すること。
- 詳細な調査・掘削箇所は事前に監督員と立会いの上、決定すること。
- 1箇所の施工について、着手から完成まで即日復旧すること。
- 上記以外の内容については、発注者と協議し、施工計画書に明記し、発注者の承諾を得ること。

4. 工程管理

- 契約工期 令和 7年 6月 3日 ~ 令和 7年 9月 5日
- 詳細な工程については、施工計画書に明記し、発注者の承諾を得ること。

5. 安全対策

- 道路使用許可条件（交通管理、施工時間等）を遵守すること。
尚、利用者の安全上、やむを得ず施工時間が許可範囲を超えてしまう場合、発注者に連絡するとともに、交通管理者（所轄警察署）に連絡をすること。
- 調査区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- 特に作業を行わない時は第三者が調査区域内に入り込まないように、安全対策（安全柵・チューブライト等により）を十分に行うこと。尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- 工事実施期間中に現場を開放する場合（調査実施時間帯以外）、現況道路高と計画道路高に段差が生ずる時には、必ず安全対策（看板設置・段差擦り付け等）を講ずること。
- 養生期間中は、安全管理に努めること。
- 風雨が強い場合、調査現場の見周りをを行い、調查看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無いか確認し、発注者に状況を報告すること。又、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- 既存道路は交通量が多く、夜間施工でもあることから、適切な位置に交通誘導警備員を配置する等、安全対策を徹底すること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、発注者の承諾を得ること。

6. 仮設備関係

- 仮設備（現場事務所等）の建設については、位置・規模等について発注者の承諾を得ること。
- 工事用電力、用排水、水道、仮設駐車場、現場事務所に係る建設費用等は、請負業者の負担とする。ただし発注者が必要と認めるものについては別途計上するものとする。

○詳細については、施工計画書に明記し、発注者の承諾を得ること。

7. 道路関係

○一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。

○当該調査車両については、速やかに調査ヤード内に誘導し、道路上で車両が待機し、一般車及び公共交通車両の通行を妨げないようにする。

○一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。尚、大型車両を使用する場合、規定の路線を利用し、十分に速度を落とし、安全に留意して走行すること。

○施工段階で、周辺道路の通行止めを行う場合、所轄警察署の許可を得ることは基より、通行止めの予告・案内看板等により、車両及び人を安全に誘導すること。尚、看板設置位置等については、発注者と協議し、承諾を得ること。

○一般道路を通行止めとする場合、その期間が極力短くなる創意工夫した提案を発注者に行う。

○夜間にて、資材等の搬入を行うことから十分留意すること。

○詳細については、施工計画書に明記し、発注者の承認を得ること。

8. 建設副産物関係

○建設副産物の処分は、建設リサイクル法等を遵守し、再生工場に搬入すること。

※尚、本委託は建設リサイクル法適用です。

○詳細については、施工計画書に明記し、発注者の承認を得ること。

9. 海老名環境マネジメントシステム関係

○本工事は、海老名市環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、下表の事項に留意し施工すること。

適用件名	海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査
作業	配慮事項
掘削	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
排出土処理	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する。
アスファルト 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する。(マニフェスト管理) 周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。
構造物	基礎材は、再生砕石を使用する。
路盤工	路盤材は再生材（RC-10・RM-40・RC-40）を使用する。

舗装工(車道)	舗装材には表層を除き、リサイクル材を採用する。
工事作業	低騒音・低振動型作業機械を使用する。
機械車両運行	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する。
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。

10. その他調査全般

○調査に際し、現場代理人及び主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人に於いて、作業中現場に常駐すること。又、現場代理人は、施工計画書を作成し、事前に発注者の承諾を得ること。尚、本調査の内容に応じた安全訓練等の具体的な計画も作成し、明記すること。

○事前調査は十分に行い、不明確な部分については打合せ簿により施工前に発注者と協議し、確認を得ること。尚、打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。

(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)

○調査に際し、事前に関係者へ十分な周知を図るとともに、民地内に立ち入る場合は、了解を得てから実施すること。

○基準点、測量点及び境界点は、調査着手前に点検し、保存の必要があれば確保し、関係者より復元等を求められた場合は、早急に復元すること。

○騒音、振動及び粉塵等により駅利用者に対し不利益になりうる事は、工事期間・時間及び施工方法等を十分配慮し、施工に当たること。

○調査現場から発生する不要物等が、工事エリア外に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。

○請負業者(下請業者含)は、関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち責務を果たすこと。

○設計図書及び工事説明書(特記仕様書)に記載されていない事項については、監督職員と協議の上、履行すること。

○本説明書(特記仕様書)の他に、『海老名市公共工事共通事項書』も併せて熟読し、本件の施工にあたること。

○提出書類については十分把握し、適正に作成すること。

(海老名市ホームページ内 『工事提出書類様式集』 参照)

○本業務は、『道路改良工事』で積算しています。

○その他の条件等については、別途『施工条件明示書』を参照すること。

○地下埋設物等の占用者の近接協議が必要です。埋設管付近の掘削方法等、十分に協議し、調査を進めること。

○道路に隣接している駐車場等については、出入口を確保するよう努め、支障にならないよう対策を講じること。

○本仕様書に定めのない事項については、その都度、発注者と請負者で協議を行い、決定していくこと。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に
関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者
の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場
合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者
の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストによ
り、適正に処理されていることを確かめるとともに、発注者に提示しなければ
ならない。

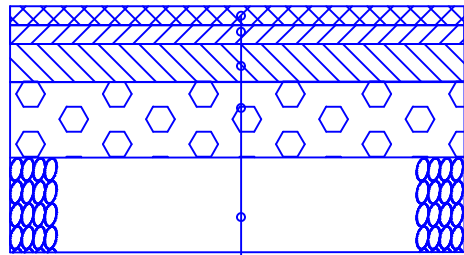
(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途発注者と協議するものとする。

計画平面図

車道舗装

A-3 S=1:20
A-1 S=1:10



車道舗装 (t=65cm)

表層工：改質密粒度アスファルト混合物	t= 5cm
基層工：再生粗粒度アスファルト混合物	t= 5cm
上層路盤工：再生アスファルト安定処理	t=10cm
上層路盤工：再生粒度調整碎石 (RM-40)	t=20cm
下層路盤工：再生クラッシャーラン (RC-40)	t=25cm

中央一丁目

No. 1

東電 3条2段 DP2.00
東電 3条2段 DP1.70~2.00

NTT 2条1段 DP1.20

As切断 L=8.5m
As取壊し (t=20cm) A=9.5m²
表層・基層・安定処理 A=9.5m²
区画線工 (実線15cm) L=3.9m

上層・下層路盤 A=5.6m²

NTT 1条2段 DP1.18

東電 3条2段 DP1.50

電線共同溝

東京ガス φ200 DP1.50

東電 3条2段 DP1.90~1.50

As切断 L=8.7m
As取壊し (t=20cm) A=8.9m²
表層・基層・安定処理 A=8.9m²
区画線工 (実線15cm) L=3.2m

上層・下層路盤 A=5.6m²

No. 2

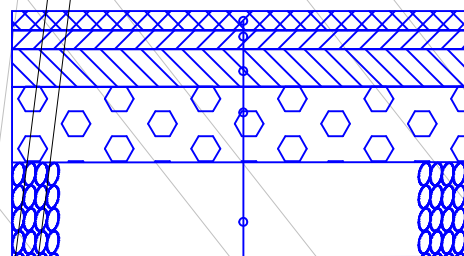
件名	海老名駅東口自由通路延伸 埋設物等試掘調査		
路線名	市道海老名駅大谷線		
工事場所	海老名市中央一丁目 地内		
図面名	平面図	縮尺	1:250
図面番号	全 4	葉の内第	1 号
神奈川県海老名市役所			

拡大平面図（1）

凡 例	工 種
	表層・基層・安定処理 As取壊し
	上層・下層路盤 掘削
	床掘・埋戻し

車道舗装

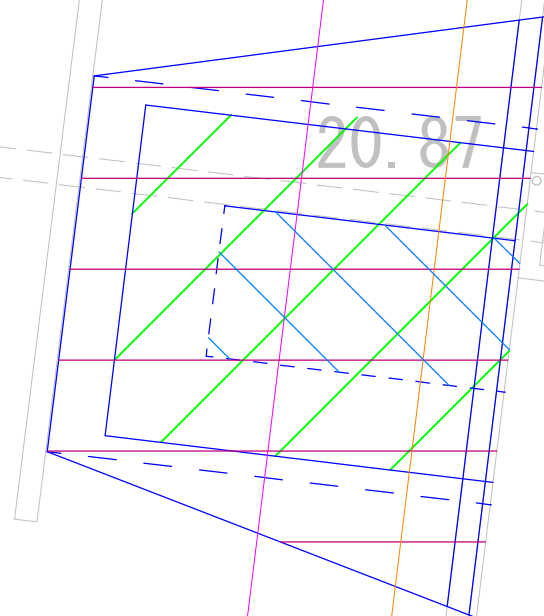
A-3 S=1:2
A-1 S=1:1



車道舗装 (t=65cm)

表層工：改質密粒度アスファルト混合物	t= 5cm
基層工：再生粗粒度アスファルト混合物	t= 5cm
上層路盤工：再生アスファルト安定処理	t=10cm
上層路盤工：再生粒度調整砕石 (RM-40)	t=20cm
下層路盤工：再生クラッシャーラン (RC-40)	t=25cm

No. 1



東電 3条2段 DP1.70~2.00

21.12

NTT 2条1段 DP1.20

電線共同溝

21.32

Co

(不明)

M

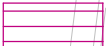
21.06

上層・下層路盤 A=5.6㎡

As切断 L=8.5m
As取壊し (t=20cm) A=9.5㎡
表層・基層・安定処理 A=9.5㎡
区画線工 (実線15cm) L=3.9m

件 名	海老名駅東口自由通路延伸 埋設物等試掘調査		
路線名	市道海老名駅大谷線		
工事場所	海老名市中央一丁目 地内		
図面名	拡大平面図（１）	縮尺	１：２５
図面番号	全 ４ 葉の内第 ２ 号		
神奈川県海老名市役所			

拡大平面図（2）

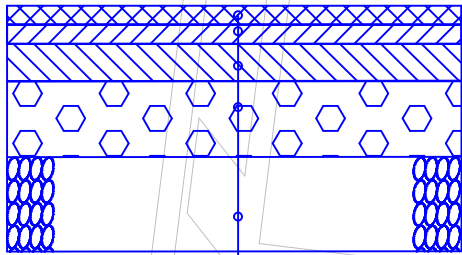
凡 例	工 種
	表層・基層・安定処理 As取壊し
	上層・下層路盤 掘削
	床掘・埋戻し

電線共同溝

No. 2

車道舗装

A-3 S=1:2
A-1 S=1:1



車道舗装 (t=65cm)

表層工：改質密粒度アスファルト混合物 t= 5cm

基層工：再生粗粒度アスファルト混合物 t= 5cm

上層路盤工：再生アスファルト安定処理 t=10cm

上層路盤工：再生粒度調整砕石 (RM-40) t=20cm

下層路盤工：再生クラッシャラン (RC-40) t=25cm

雨 20.97

NTT 1条2段 DP1.18

M 20.89

東電 3条2段 DP1.90~1.50

止

雨 20.78

M

区画線工 (実線45cm) L=5.4m

上層・下層路盤 A=5.6㎡

As切断 L=8.7m
As取壊し (t=20cm) A=8.9㎡
表層・基層・安定処理 A=8.9㎡
区画線工 (実線15cm) L=3.2m

20.62

並木621

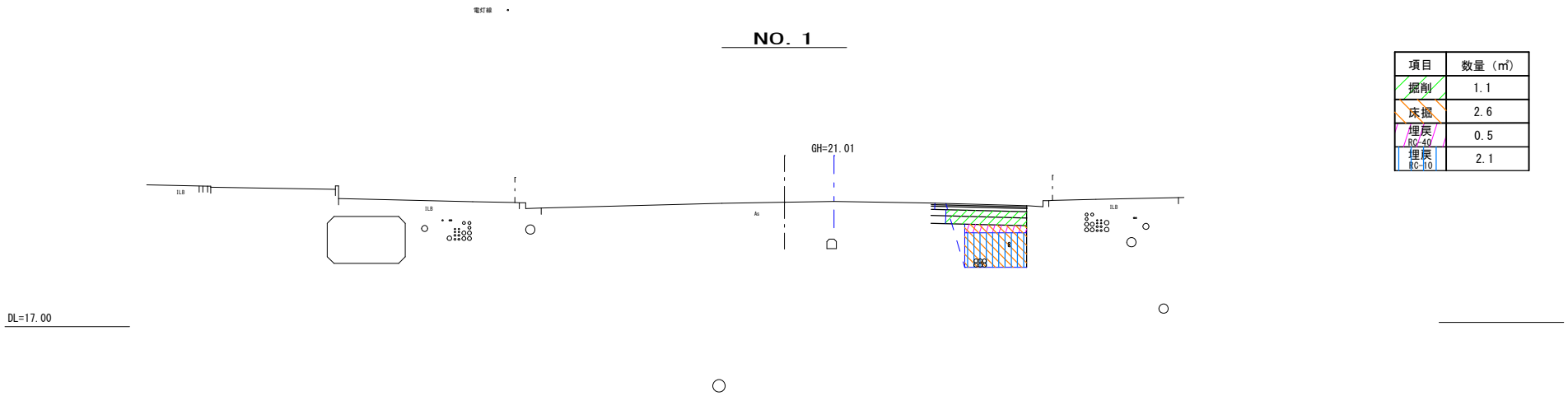
20.89

東京ガス φ200 DP1.50

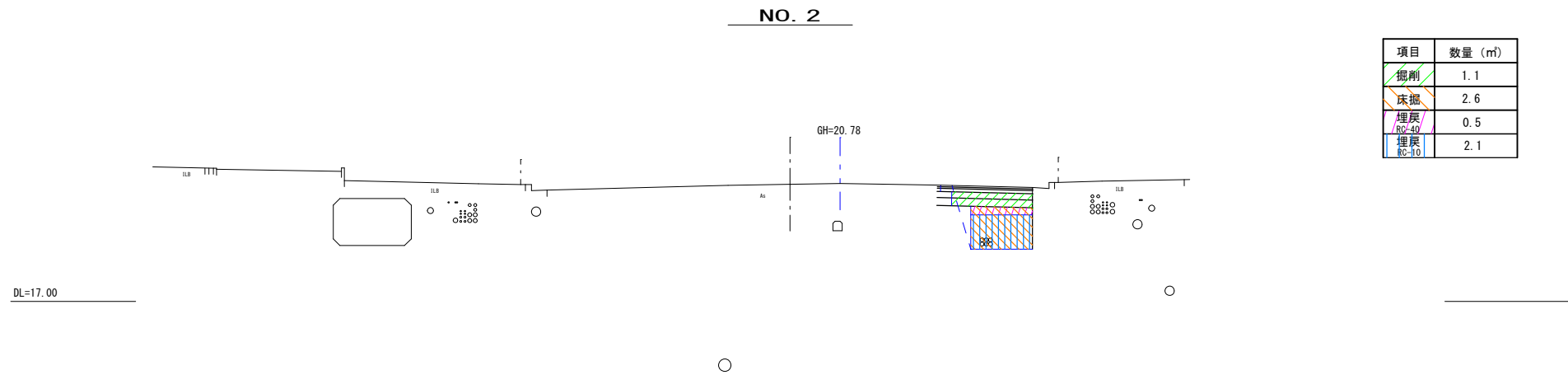
信

件 名	海老名駅東口自由通路延伸 埋設物等試掘調査		
路 線 名	市道海老名駅大谷線		
工事場所	海老名市中央一丁目 地内		
図面名	拡大平面図（2）	縮尺	1：25
図面番号	全 4	葉の内第	3 号
神奈川県海老名市役所			

横断図



項目	数量 (m³)
掘削	1.1
床掘	2.6
埋戻 RC-40	0.5
埋戻 RC-10	2.1



項目	数量 (m³)
掘削	1.1
床掘	2.6
埋戻 RC-40	0.5
埋戻 RC-10	2.1

件 名	海老名駅東口自由通路延伸 埋設物等試掘調査		
路 線 名	市道海老名駅大谷線		
工事場所	海老名市中央一丁目 地内		
図 面 名	横 断 図	縮 尺	1：100
図面番号	全	4	葉の内第 4 号
神奈川県海老名市役所			

海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査

数 量 計 算 書

まちづくり部 市街地整備課

数量総括表

上段（変更）

下段（当初）

工事区分	工 種	種 別	規 格	単位	数量	備 考
道路 改良工事 夜間	撤去工	舗装版切断	15cmを超え30cm以下	m	17.2	
		舗装版破碎積込	BH0.28m ³	m ²	18.4	
		運搬	D2.0 t ・ L=3.0km以下	m ³	3.6	
		廃材処理料（北部地区）	A s 殻	m ³	3.6	
		舗装版切断濁水処理工	北部地区	式	1.0	
	土 工	掘削	BH0.28m ³	m ³	4.8	
		床掘	BH0.28m ³	m ³	5.2	
		埋戻工	RC-40	m ³	1.0	
		埋戻工	RC-10	m ³	4.2	
		土砂等運搬	4 t ・ DID有 ・ L=3.0km以下	m ³	10.0	
		廃材処理料（北部地区）	路盤材	m ³	10.0	
	舗装工	表層	改質密粒As(20) ・ t=50mm	m ²	18.4	
		基層	再生粗粒As(20) ・ t=50mm	m ²	18.4	
		上層路盤	再生As安定処理(30) ・ t=100mm	m ²	18.4	
		上層路盤	RM-40 ・ t=200mm	m ²	11.2	
		下層路盤	RC-40 ・ t=250mm	m ²	11.2	
	区画線工	路側線	実線 白色 W=15cm（機械費及び労務費）	m	219.0	
			実線 白色 W=15cm（材料費）	m	7.1	
		停止線	実線 白色 W=45cm（機械費及び労務費）	m	156.0	
			実線 白色 W=45cm（材料費）	m	5.4	
	仮設工	交通誘導警備員B	夜間	現場	1.0	
		土留支保工		式	1.0	

撤 去 工

撤去工集計

上段 (変更)
下段 (当初)

[illegible]

撤去工

上段 (變更)
下段 (当初)

[illegible]

± I

土工集計

上段 (変更)
下段 (当初)

[illegible]

土工

上段 (變更)
下段 (当初)

[illegible]

No. 1

測点	距離 (m)	側溝部（掘削）			備 考
		断面積 (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (㎡)	
No. 1	—	1. 10	—	—	
	2. 200	1. 10	1. 10	2. 42	
No. 2	—	1. 10	—	—	
	2. 200	1. 10	1. 10	2. 42	
合計	4. 400			4. 84	

測点	距離 (m)	側溝部（床掘）			備 考
		断面積 (㎡)	平均断面積 (㎡)	土量 (㎡)	
No. 1	—	2. 60	—	—	
	1. 000	2. 60	2. 60	2. 60	
No. 2	—	2. 60	—	—	
	1. 000	2. 60	2. 60	2. 60	
合計	2. 000			5. 20	

土 量 計 算 書

No. 2

測点	距離 (m)	側溝部（埋戻（RC-40））			備 考
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	土量 (m ³)	
No. 1	—	0.50	—	—	
	1.000	0.50	0.50	0.50	
No. 2	—	0.50	—	—	
	1.000	0.50	0.50	0.50	
合計	2.000			1.00	

測点	距離 (m)	側溝部（埋戻（RC-10））			備 考
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	土量 (m ³)	
No. 1	—	2.10	—	—	
	1.000	2.10	2.10	2.10	
No. 2	—	2.10	—	—	
	1.000	2.10	2.10	2.10	
合計	2.000			4.20	

工 装 舖

舗装工集計

上段 (變更)
下段 (当初)

[illegible]

上段 (変更)
下段 (当初)

[illegible]

区 画 線 工

区画線工集計表

細別	規格	単位	数量	摘要
路側線	実線 白色 W=15cm	m	219.0	機械費及び労務費
		m	7.1	材料費
停止線	実線 白色 W=45cm	m	156.0	機械費及び労務費
		m	5.4	材料費

1日未満で完了する作業の積算について(Ⅰ-12-①-1)

区画線計算書

連番	工種	単位	設計数量 (Xi)	1日あたり 標準作業量 (Di)
1	実線 W=15cm 白	m	7	1000
2	実線 W=45cm 白	m	5	550
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

$$\begin{array}{rcccccccccccc} \Sigma (Xi/Di) = & 7 & / & 1000 & + & 5 & / & 550 & + & 0.0 & / & 0 \\ & + & 0 & / & 0 & + & 0 & / & 0 & + & 0 & / & 0 \\ & + & 0 & / & 0 & + & 0 & / & 0 & = & 0.016 & < & 0.50 \end{array} \quad (\text{半日})$$

$$\alpha \Sigma (Xi/Di) = \alpha \times 0.016 = 1.00 \quad \alpha = 62.5 \div 62.5$$

修正作業日当たり標準作業

1	実線 W=15cm 白	D'1	=	$\alpha \times X1$	=	62.5	×	7	=	438	m/日	(219 m/半日)
2	実線 W=45cm 白	D'2	=	$\alpha \times X2$	=	62.5	×	5	=	313	m/日	(156 m/半日)
3		D'3	=	$\alpha \times X3$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
4		D'4	=	$\alpha \times X4$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
5		D'5	=	$\alpha \times X5$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
6		D'6	=	$\alpha \times X6$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
7		D'7	=	$\alpha \times X7$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
8		D'8	=	$\alpha \times X8$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)
9		D'9	=	$\alpha \times X9$	=	0	×	0	=	0	m/日	(0 m/半日)

計算結果

1	実線 W=15cm 白	D'1	=	労務費は	219	m	(半日分)	材料費は	7.0	m	(設計数量)
2	実線 W=45cm 白	D'2	=	労務費は	156	m	(半日分)	材料費は	5.0	m	(設計数量)
3	0	D'3	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
4	0	D'4	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
5	0	D'5	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
6	0	D'6	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は		m	(設計数量)
7	0	D'7	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
8	0	D'8	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)
9	0	D'9	=	労務費は	0	m	(1日分)	材料費は	0.0	m	(設計数量)

区画線工 施工数量表

名称	計算式	数量	単位
実線 W=15cm 白	【平面図参照】 $L = 3.9 + 3.2$ No. 1 No. 2	7.1	m
実線 W=45cm 白	【平面図参照】 $L = 5.4$ (既存停止線W=90cmのため2.7m×2で対応) No. 2	5.4	m

仮 設 工

仮設工集計表

細別	規格	単位	数量	摘要
交通誘導警備員B	夜間	式	1.0	
土留支保工		式	1.0	

令和 7 年 度

海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査設計書

番 号		施 工 年 度	令和 7 年度
名 称	海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査		
場 所	海老名市 中央一丁目 地内		
施 工 主	海老名市	概要 試掘調査箇所 N=2.0箇所 土工（掘削、床掘、埋戻し） N=1.0式 舗装工（表層、基層、上層路盤、下層路盤）N=1.0式 区画線工（外側線、停止線） N=1.0式 仮設工（交通誘導警備員、土留支保工） N=1.0式 撤去工（舗装版切断、舗装版破碎） N=1.0式	
設 計 区 分			
路 線 名	市道海老名駅大谷線		
期 間	令和 7年 6月 3日 ～ 令和 7年 9月 5日		
日 数	95 日		
部 課 名	まちづくり部市街地整備課		
積 算 担 当	計画整備係		
合 計 額			
価 格			
消費 税 相 当 額			

内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	道路改良工事							
		土工	夜間	式	1			A- 1号内訳書
		舗装工	夜間	式	1			A- 2号内訳書
		区画線工	夜間	式	1			A- 3号内訳書
		仮設工	夜間	式	1			A- 4号内訳書
		撤去工	夜間	式	1			A- 5号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								
		一般管理費		式	1			

[illegible]

工事区分

I

種

種

別

細田

別

單

数

量

單

僵

金

額

摘

要

工事価格

消費税相当額

合計額

--	--

[illegible]

A- 1号内訳書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
掘削			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)、施工数量:標準			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			27.26			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 標準型 排対型(2次基準)	供/日	27.26		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			61.70			
	R 1	運転手(特殊)/夜間	人	61.70		
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			11.04			
	Z 1	軽 油/ハートル給油	ℓ	11.04		
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{27.26}{100} \times \frac{27.26}{27.26} \right) \times \frac{27.26}{27.26} \right. \\ &+ \left(\frac{61.70}{100} \times \frac{61.70}{61.70} \right) \times \frac{61.70}{61.70} \\ &+ \left(\frac{11.04}{100} \times \frac{11.04}{11.04} \right) \times \frac{11.04}{11.04} \\ &\quad \left. + \frac{100-27.26-61.70-11.04}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-02)		積算単位:m ³	標準単価:
床掘り			
土質:土砂、施工方法:上記以外(小規模)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			19.87			
	K 1 バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)	供/日	19.87			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			72.99			
	R 1 運転手(特殊)/夜間	人	39.96			
	R 2 普通作業員/夜間	人	33.03			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			7.14			
	Z 1 軽 油/ハートル給油	ℓ	7.14			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{19.87}{100} \times \frac{19.87}{19.87} \right) \times \frac{19.87}{19.87} \right. \\ &+ \left(\frac{39.96}{100} \times \frac{39.96}{39.96} + \frac{33.03}{100} \times \frac{33.03}{33.03} \right) \times \frac{72.99}{39.96+33.03} \\ &+ \left(\frac{7.14}{100} \times \frac{7.14}{7.14} \right) \times \frac{7.14}{7.14} \\ &\quad \left. + \frac{100-19.87-72.99-7.14}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 1号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ³	標準単価:
土砂等運搬			
土砂等発生現場: 小規模、積込機種・規格: バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³)			
土質: 土砂(岩塊・玉石混り土含む)、DID区間の有無: 有り、運搬距離: 3.0km以下			

	名	称	／	規	格	単	位	構	成	比	単価(東京)	単	価	摘	要
機械K										24.45					
	K 1	タンポトラック オンロード・ディーゼル					供/日			24.45					
	K 2														
	K 3														
	K 4														
	K 5														
労務R										63.42					
	R 1	運転手(一般)／夜間					人			63.42					
	R 2														
	R 3														
	R 4														
	R 5														
材料Z										12.13					
	Z 1	軽 油／パトロール給油					ℓ			12.13					
	Z 2														
	Z 3														
	Z 4														
	Z 5														
市場S															

P' =

×
{
(
 $\frac{24.45}{100}$
×

)
×
 $\frac{24.45}{24.45}$

+
(
 $\frac{63.42}{100}$
×

)
×
 $\frac{63.42}{63.42}$

+
(
 $\frac{12.13}{100}$
×

)
×
 $\frac{12.13}{12.13}$

+
 $\frac{100-24.45-63.42-12.13}{100}$
}
=

A- 2号内訳書(施工P-01)		積算単位: m ²	標準単価:
表層 (車道・路肩部)			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m以上3.0m以下、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 各種(2.30以上2.40t/m3未満)、瀝青材料種類: タックコート PK-4			

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.68			
K 1	アスファルトフィニッシャ賃料／ホイール型、舗装幅1.4～3.0m	日	1.07			
K 2	振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.22			
K 3	タイヤローラ(普通型)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.20			
K 4						
K 5						
労務R			14.64			
R 1	普通作業員／夜間	人	4.97			
R 2	運転手(特殊)／夜間	人	3.46			
R 3	特殊作業員／夜間	人	3.33			
R 4	土木一般世話役／夜間	人	1.20			
R 5						
材料Z			83.68			
Z 1	改質アスファルト混合物 (小型車)／改質As 密粒 I型(20)	t	80.97			
Z 2	アスファルト乳剤／PK-4 タックコート用	ℓ	2.39			
Z 3	軽 油／ハートロール給油	ℓ	0.29			
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(-\frac{1.07}{100} \times \frac{}{} + -\frac{0.22}{100} \times \frac{}{} + -\frac{0.20}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{1.68}{1.07+0.22+0.20} \right. \\ &+ \left(-\frac{4.97}{100} \times \frac{}{} + -\frac{3.46}{100} \times \frac{}{} + -\frac{3.33}{100} \times \frac{}{} + -\frac{1.20}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{14.64}{4.97+3.46+3.33+1.20} \\ &+ \left(-\frac{80.97}{100} \times \frac{}{} + -\frac{2.39}{100} \times \frac{}{} + -\frac{0.29}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{83.68}{80.97+2.39+0.29} \\ &\left. + \frac{100-1.68-14.64-83.68}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 2号内訳書(施工P-02)		積算単位: m ²	標準単価:
基層 (車道・路肩部)			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m以上3.0m以下、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 再生粗粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: タックコート PK-4			

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			1.99			
	K 1 アスファルトフィニッシャ賃料／ホイール型、舗装幅1.4～3.0m	日	1.27			
	K 2 振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.26			
	K 3 タイヤローラ(普通型)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.23			
	K 4					
	K 5					
労務 R			17.29			
	R 1 普通作業員／夜間	人	5.87			
	R 2 運転手(特殊)／夜間	人	4.08			
	R 3 特殊作業員／夜間	人	3.93			
	R 4 土木一般世話役／夜間	人	1.42			
	R 5					
材料 Z			80.72			
	Z 1 再生アスファルト混合物 (小型車)／再生粗粒度アスコン(20)	t	77.52			
	Z 2 アスファルト乳剤／PK-4 タックコート用	ℓ	2.82			
	Z 3 軽 油／ハトロール給油	ℓ	0.34			
	Z 4					
	Z 5					
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(-\frac{1.27}{100} \times \frac{1.99}{1.27+0.26+0.23} + \frac{0.26}{100} \times \frac{1.99}{1.27+0.26+0.23} + \frac{0.23}{100} \times \frac{1.99}{1.27+0.26+0.23} \right) \right. \\ &+ \left(-\frac{5.87}{100} \times \frac{17.29}{5.87+4.08+3.93+1.42} + \frac{4.08}{100} \times \frac{17.29}{5.87+4.08+3.93+1.42} + \frac{3.93}{100} \times \frac{17.29}{5.87+4.08+3.93+1.42} + \frac{1.42}{100} \times \frac{17.29}{5.87+4.08+3.93+1.42} \right) \\ &+ \left(-\frac{77.52}{100} \times \frac{80.72}{77.52+2.82+0.34} + \frac{2.82}{100} \times \frac{80.72}{77.52+2.82+0.34} + \frac{0.34}{100} \times \frac{80.72}{77.52+2.82+0.34} \right) \\ &\left. + \frac{100-1.99-17.29-80.72}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 2号内訳書(施工P-03)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤 (車道・路肩部)			入力数量: 100mm
材料:瀝青安定処理材(40)、平均幅員:1.4m以上3.0m以下、1層当り平均仕上り厚:実数入力、瀝青材料種類:フライムコート PK-3			

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.13			
K 1	アスファルトフィニッシャ賃料／ホイール型、舗装幅1.4～3.0m	日	0.73			
K 2	振動ローラ(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.14			
K 3	タイヤローラ(普通型)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	0.13			
K 4						
K 5						
労務R			9.90			
R 1	普通作業員／夜間	人	3.36			
R 2	運転手(特殊)／夜間	人	2.34			
R 3	特殊作業員／夜間	人	2.25			
R 4	土木一般世話役／夜間	人	0.81			
R 5						
材料Z			88.97			
Z 1	再生アスファルト混合物(安定処理材)(小型車)／再生AS安定処理(30)	t	84.01			
Z 2	アスファルト乳剤／PK-3 プライムコート用	ℓ	4.75			
Z 3	軽 油／ハトロール給油	ℓ	0.19			
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(-\frac{0.73}{100} \times \frac{1.13}{0.73+0.14+0.13} + -\frac{0.14}{100} \times \frac{1.13}{0.73+0.14+0.13} + -\frac{0.13}{100} \times \frac{1.13}{0.73+0.14+0.13} \right) \right. \\ &+ \left(-\frac{3.36}{100} \times \frac{9.90}{3.36+2.34+2.25+0.81} + -\frac{2.34}{100} \times \frac{9.90}{3.36+2.34+2.25+0.81} + -\frac{2.25}{100} \times \frac{9.90}{3.36+2.34+2.25+0.81} + -\frac{0.81}{100} \times \frac{9.90}{3.36+2.34+2.25+0.81} \right) \\ &+ \left(-\frac{84.01}{100} \times \frac{88.97}{84.01+4.75+0.19} + -\frac{4.75}{100} \times \frac{88.97}{84.01+4.75+0.19} + -\frac{0.19}{100} \times \frac{88.97}{84.01+4.75+0.19} \right) \\ &\left. + \frac{100-1.13-9.90-88.97}{100} \right\} = \end{aligned}$$

A- 2号内訳書(施工P-04)		積算単位:m ²	標準単価:
上層路盤(車道・路肩部)			入力数量: 200mm
材料:再生粒度調整碎石 RM-40、全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.07			
	K 1 モータグレーダ 土工用 排対型(2次基準)	供/日	4.83			
	K 2 ロートローラ マカダム 排対型(2次基準)	供/日	3.83			
	K 3 タイヤローラ(普通型)賃料/質量 8～20 t (排出ガス対策型含む)	日	1.24			
	K 4					
	K 5					
労務R			40.36			
	R 1 運転手(特殊)/夜間	人	18.87			
	R 2 特殊作業員/夜間	人	6.26			
	R 3 普通作業員/夜間	人	6.11			
	R 4 土木一般世話役/夜間	人	1.84			
	R 5					
材料Z			47.57			
	Z 1 再生粒度調整碎石/RM-40	m ³	43.39			
	Z 2 軽 油/バートル給油	ℓ	3.43			
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{4.83}{100} \times \frac{}{} + \frac{3.83}{100} \times \frac{}{} + \frac{1.24}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{12.07}{4.83+3.83+1.24} \right. \\ &+ \left(\frac{18.87}{100} \times \frac{}{} + \frac{6.26}{100} \times \frac{}{} + \frac{6.11}{100} \times \frac{}{} + \frac{1.84}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{40.36}{18.87+6.26+6.11+1.84} \\ &+ \left(\frac{43.39}{100} \times \frac{}{} + \frac{3.43}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{47.57}{43.39+3.43} \\ &\left. + \frac{100-12.07-40.36-47.57}{100} \right\} = \end{aligned}$$

[illegible]

A- 4号		仮設工 夜間										1式当たり	内訳書
名 称		規 格		単 位	数 量		単 価		金 額		摘 要		
交通誘導警備員B				現場	1						C- 5号単価表		
土留支保工				式	1						B- 4号明細書		
計													

[illegible]

A-	5号内訳書(施工P-01)	積算単位:m	標準単価:
	舗装版切断		
	舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cmを超え30cm以下		

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.24			
	K 1	コンクリートカッタ ハンキューム式(超低騒音型) 湿式	供/日	8.33		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			42.83			
	R 1	特殊作業員/夜間	人	14.64		
	R 2	土木一般世話役/夜間	人	7.93		
	R 3	普通作業員/夜間	人	6.56		
	R 4					
	R 5					
材料Z			44.93			
	Z 1	コンクリートカッタ(プレート) / 径30インチ	枚	19.93		
	Z 2	コンクリートカッタ(プレート) / 径22インチ	枚	13.65		
	Z 3	コンクリートカッタ(プレート) / 径14インチ	枚	8.35		
	Z 4	カーソリン/レギュラー, スタント渡し	ℓ	2.04		
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{8.33}{100} \times \frac{12.24}{8.33} \right) \times \frac{12.24}{8.33} \right.$$

$$+ \left(\frac{14.64}{100} \times \frac{14.64}{14.64} + \frac{7.93}{100} \times \frac{7.93}{7.93} + \frac{6.56}{100} \times \frac{6.56}{6.56} \right) \times \frac{42.83}{14.64+7.93+6.56}$$

$$+ \left(\frac{19.93}{100} \times \frac{19.93}{19.93} + \frac{13.65}{100} \times \frac{13.65}{13.65} + \frac{8.35}{100} \times \frac{8.35}{8.35} + \frac{2.04}{100} \times \frac{2.04}{2.04} \right) \times \frac{44.93}{19.93+13.65+8.35+2.04}$$

$$\left. + \frac{100-12.24-42.83-44.93}{100} \right\} =$$

A- 5号内訳書(施工P-02)		積算単位:m ²	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:必要、舗装版厚:15cmを超え35cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			32.34			
	K 1 バックホ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機)	供/日	22.59			
	K 2 バックホ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料/山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	9.75			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			62.06			
	R 1 運転手(特殊)/夜間	人	28.04			
	R 2 普通作業員/夜間	人	24.18			
	R 3 土木一般世話役/夜間	人	9.84			
	R 4					
	R 5					
材料Z			5.60			
	Z 1 軽 油/ハトール給油	ℓ	5.60			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{22.59}{100} \times \frac{32.34}{22.59+9.75} + \frac{9.75}{100} \times \frac{32.34}{22.59+9.75} \right) \right.$$

$$+ \left(\frac{28.04}{100} \times \frac{62.06}{28.04+24.18+9.84} + \frac{24.18}{100} \times \frac{62.06}{28.04+24.18+9.84} + \frac{9.84}{100} \times \frac{62.06}{28.04+24.18+9.84} \right)$$

$$+ \left(\frac{5.60}{100} \times \frac{5.60}{5.60} \right) \times \frac{5.60}{5.60}$$

$$\left. + \frac{100-32.34-62.06-5.60}{100} \right\} =$$

A- 5号内訳書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:3.0km以下			

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							18.57			
	K 1	ﾀﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ				供/日	18.57			
	K 2									
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							72.35			
	R 1	運転手(一般)／夜間				人	72.35			
	R 2									
	R 3									
	R 4									
	R 5									
材料Z							9.08			
	Z 1	軽 油／ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油				ℓ	9.08			
	Z 2									
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

×
{
(
18.57
100
×

)
×

18.57
18.57

+
(
72.35
100
×

)
×

72.35
72.35

+
(
9.08
100
×

)
×

9.08
9.08

+

100-18.57-72.35-9.08
100

}
=

B- 1号		埋戻し RC-40					10m ³ 当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法: 上記以外 (小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³	12.6								
計													
1 m ³ 当たり													

B-	1号明細書(施工P-01)	積算単位:m ³	標準単価:
	埋戻し		
	施工方法:上記以外(小規模)		

	名	称	／	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							9.48			
	K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)				供/日	8.90			
	K 2	タンパ 及びランマ ランマ				供/日	0.58			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							86.47			
	R 1	普通作業員／夜間				人	49.42			
	R 2	特殊作業員／夜間				人	19.17			
	R 3	運転手(特殊)／夜間				人	17.88			
	R 4									
	R 5									
材料Z							4.05			
	Z 1	軽 油／ハトロール給油				ℓ	3.20			
	Z 2	ガソリン／レギュラー, スタント渡し				ℓ	0.85			
	Z 3									
	Z 4									
	Z 5									
市場S										

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{8.90}{100} \times \frac{9.48}{8.90+0.58} + \frac{0.58}{100} \times \frac{9.48}{8.90+0.58} \right) \right.$$

$$+ \left(\frac{49.42}{100} \times \frac{86.47}{49.42+19.17+17.88} + \frac{19.17}{100} \times \frac{86.47}{49.42+19.17+17.88} + \frac{17.88}{100} \times \frac{86.47}{49.42+19.17+17.88} \right)$$

$$+ \left(\frac{3.20}{100} \times \frac{4.05}{3.20+0.85} + \frac{0.85}{100} \times \frac{4.05}{3.20+0.85} \right) \times \frac{4.05}{3.20+0.85}$$

$$\left. + \frac{100-9.48-86.47-4.05}{100} \right\} =$$

B- 2号		埋戻し RC-10					10m ³ 当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋戻し		施工方法: 上記以外 (小規模)		m ³	10							施工P-01	
再生砂		RC-10		m ³	12.6								
計													
1 m ³ 当たり													

B- 2号明細書(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
埋戻し			
施工方法:上記以外(小規模)			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			9.48			
K 1	バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 排対型(2次基準)	供/日	8.90			
K 2	タンパ 及びランマ ランマ	供/日	0.58			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			86.47			
R 1	普通作業員/夜間	人	49.42			
R 2	特殊作業員/夜間	人	19.17			
R 3	運転手(特殊)/夜間	人	17.88			
R 4						
R 5						
材料Z			4.05			
Z 1	軽 油/ハトロール給油	ℓ	3.20			
Z 2	ガソリン/レギュラー, スタンド渡し	ℓ	0.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

8.90

100

×

+

0.58

100

×

)

×

9.48

8.90+0.58

+

49.42

100

×

+

19.17

100

×

+

17.88

100

×

)

×

86.47

49.42+19.17+17.88

+

3.20

100

×

+

0.85

100

×

)

×

4.05

3.20+0.85

+

100-9.48-86.47-4.05

100

}

=

[illegible]

B-4号		土留支保工					1式当たり	明細書
名 称		規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
軽量鋼矢板建込工(両側分)		掘削深 2.0m以下	m				D-1号単価表	
引抜工(両側分)		掘削深 2.0m以下	m				D-2号単価表	
土留支保工(軽量金属支保工)		1 段、掘削深2.0m以下、水圧式ハーフポート	m				D-3号単価表	
軽量鋼矢板賃料		90日以内	t	3				
軽量鋼矢板整備費			t	0.5				
アルミ腹起し賃料(1 段)			本	2				
水圧サポート (1 段)			本	2				
水圧手動ポンプ賃料		タンク水量15～19リットル	台	2				
計								

[illegible]

C- 1号

1,000m 当たり

单価表

区画線工 溶融式(手動) 夜間 豪雪補正無

実線 15cm (労務費)

[illegible]

[illegible]

C- 3号

1,000m 当たり

单価表

区画線工 溶融式(手動) 夜間 豪雪補正無

実線 45cm (労務費)

[illegible]

[illegible]

C- 5号		交通誘導警備員 B					1現場当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員 B		夜間		人									
計													

C- 6号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D- 3号

100m 当たり

单価表

土留支保工(軽量金属支保工)

1 段、掘削深2.0m以下、水压式ハイドロカット

[illegible]

[illegible]

海老名駅東口自由通路延伸埋設物等試掘調査			材料費(30)		材料調書全体明細表								
(単位:円)													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
再生粒度調整碎石		RM-40		m ³		2.843							
再生クラッシャーラン		RC-40		m ³		4.771							
再生砂		RC-10		m ³		5.04							
トラフィックペイント 溶融型		3種1号 ビーズ 15～18 白		kg		12.49							
ガラスビーズ		0.106～0.850mm		kg		0.55							
接着用プライマー		区画線用		kg		0.55							
改質アスファルト混合物 (小型車)		改質As 密粒 I型(20)		t		2.266							
再生アスファルト混合物 (小型車)		再生粗粒度アスコン(20)		t		2.266							
再生アスファルト混合物(安定処理材) (小型車)		再生AS安定処理(30)		t		4.53							
ガソリン		レギュラー, スタント渡し		ℓ		4.516							
軽油		パトロール給油		ℓ		49.008							
アスファルト乳剤		PK-3 プライムコート用		ℓ		22.679							
アスファルト乳剤		PK-4 タックコート用		ℓ		15.449							

[illegible]

[illegible]